

大井第一マイ・タウン21

9月号 No.196

発行:編集委員会
住所:南大井1-12-6
大井第一地域センター内
電話:3761-2000
FAX:5493-7286
令和2年8月20日発行

< 新町会長紹介 >

大井海岸町会

おおの みつる
会長 大野 満さん

新型コロナウイルス感染症の影響の中、この度5月より前会長の清水さんから私が町会長を引き継ぐことになりました。前会長は長年、町会に多大なる業績を残されました。私も副会長として役員の方々と共に町会運営に携わって参りました。当町会はマンションの増加により、世帯数も多い地区です。役員の大半がマンションに住んでいる方々で活躍されていることに感謝しております。

人と人の繋がりが希薄なものにならない様、今後更にコミュニケーションを取りながら、より安全で明るく住みやすい町づくりを目

指し、役員一同、邁進してまいります。

まだまだ微力ではございますが、今後とも皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしく願います。



大野 満 会長

< 新地区委員会会長紹介 >

青少年対策大井第一地区委員会

わたなべ まさゆき
会長 渡部 雅行さん

この度、令和2年度より青少年対策大井第一地区委員会の会長を務めさせていただきます。地区委員会は、大井第一21町会から選出された地区委員と小中学校のPTA、児童センターの館長の約70名で構成され、学校や連合町会と情報交換を行いイベントやスポーツを通してマナーやルールと思いやりの大切さを伝えていく地域活動を推進しています。

今年は思いもよらぬ新型コロナウイルスの影響で様々な行事の中止や延期が続いていますが、地域の子ども達やご家族が楽しく参加

できる事業や行事の充実を図り、中学生ボランティアスタッフの協力も得ながら活動してまいります。日頃の皆様のご理解ご協力に感謝し、これからもよろしくお願いいたします。



渡部 雅行 会長

コスモスの種まきも災害時の備え

東大井林町会

私たちの東大井林町会では、町会活動の目的は活動を通して密接な人間関係をつくり、災害時に乗り切れる意識や具体的な体制をつくることに考えています。昨年10月12日(土)の台風19号の時、立会小学校に避難所が開設され、50名弱の方々が避難されていたことを考慮すると災害時の備えは町会にとって最重要課題であることは明白です。

ところが今年は新型コロナウイルスのため、企画した行事や取り組みがことごとく中止、あるいは延期になり町会活動は大打撃です。何しろ町会の皆さんが顔を合わせる機会がなくなり“連携”に大きな不安が生じてしまいました。5月25日(月)緊急事態宣言が解除となり、ようやく様々な活動が再開できるようになりました。こうした中、6月21

日(日)にしながら花海道でコスモスの種まきを行いました。これは当町会にとって、今年初めての行事



しながわ花海道のコスモス

です。梅雨空の下、延期も考えましたが、皆さんの熱気で慣れない土と格闘しながら、その時の勢いで当初の予定より倍の面積に種をまくことができました。参加してくださった方々のもう一つの目的はその後の昼食会です。「3密」を避けながら社会の動きや町会の在り方について和気あいあい、腹藏なくご自身の思いを語り合いました。徐々にですが、社会の中心で活躍している年代の方々の意識が高まっているように思います。これからも行事を通じて人の輪を強め、災害時に備える町会づくりを目指そうと考えます。

副会長 松井 一雄

国勢調査2020

令和2年『国勢調査』を実施します

令和2年10月1日を基準日として、国勢調査を実施します。

国勢調査は、統計法という法律に基づいて5年に1度実施される、国内で最も基本的で重要な調査です。国籍や年齢に関係なく、日本に住む全ての人と世帯が対象です。調査の回答から得られる統計は、防災計画、子育て支援のための施策、高齢者福祉関係などさまざまな施策の基礎資料として利用されています。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

国勢調査の詳細については、品川区のホームページをご覧ください。

◎新型コロナウイルス感染症の発生・感染拡大防止に配慮し、世帯と調査員が対面しない「非接触の調査方法」で実施します。

- ・世帯と調査員のやり取りはインターホン越しに行い、調査書類は郵便受けなどに配布します。
- ・世帯からの調査への回答は「インターネット回答」または「郵送提出」が原則となります。

◎9月14日より、パソコンやスマートフォンを使って回答ができる、便利な「インターネット回答」を実施します。是非ご利用ください。

お問い合わせ／地域活動課統計係

TEL 5742-6869 FAX 5742-6750

